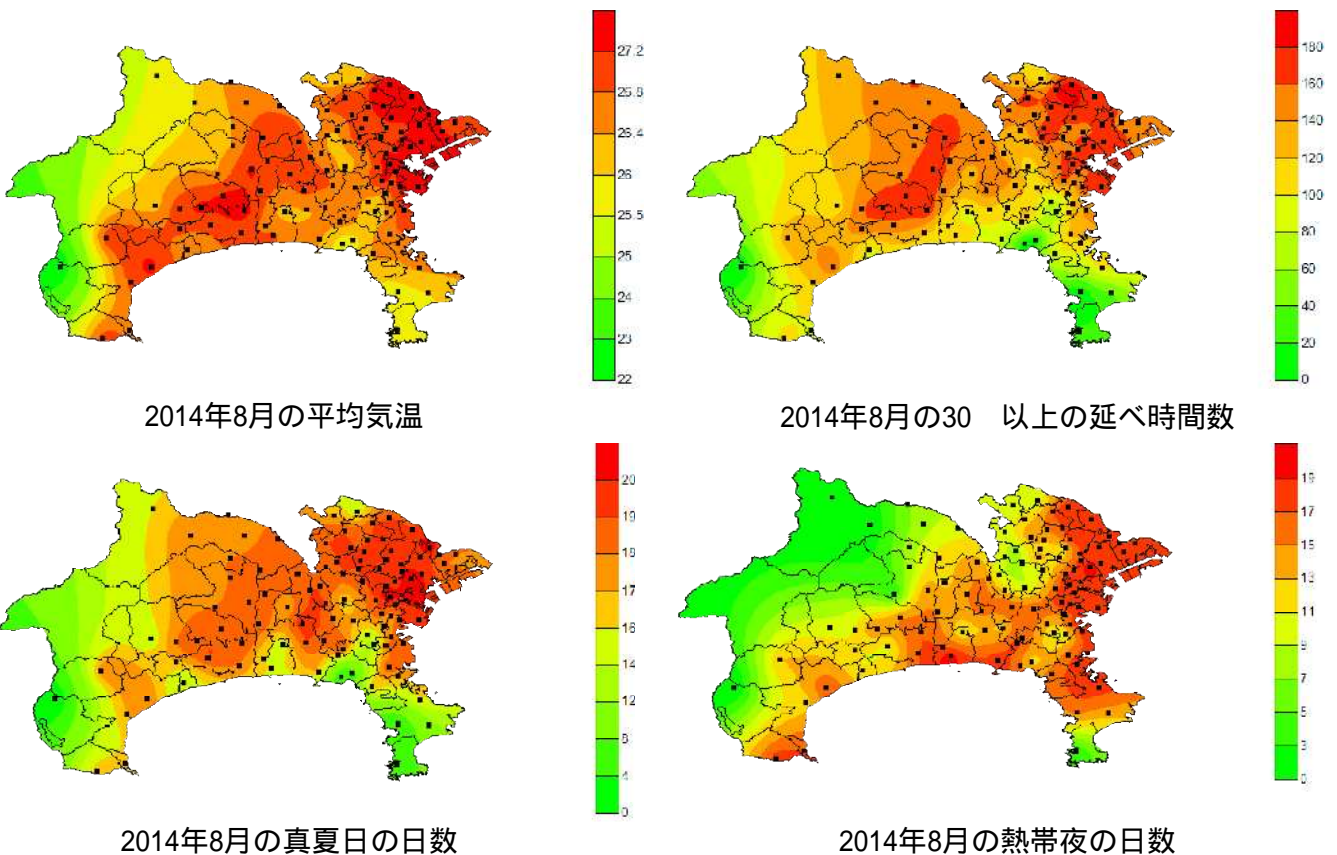


神奈川県内におけるヒートアイランドの発生状況

横浜市及び川崎市と連携して平成26年8月に実施した気温観測の結果を下記に示します。

H22年8月～H26年8月の観測結果

年	平均気温 []	35 以上 時間数 [時間]	30 以上 時間数 [時間]	25 未満 時間数 [時間]	猛暑日 日数[日]	真夏日 日数[日]	熱帯夜 日数[日]	熱帯夜/ 真夏日	地点数
H22	28.8	11.6	217.6	31.4	3.9	27.6	25.2	91.3%	126
H23	27.1	8.2	158.7	219.4	2.9	21.3	12.1	56.8%	132
H24	28.0	3.1	178.3	84.2	1.5	26.1	16.0	61.3%	107
H25	28.3	16.4	216.7	112.3	4.4	25.4	17.7	69.7%	107
H26	26.8	2.3	134.0	193.5	1.1	17.3	13.8	79.8%	97



2014年8月の平均気温

2014年8月の30 以上の延べ時間数

2014年8月の真夏日の日数

2014年8月の熱帯夜の日数

観測結果から

平成26年8月の平均気温は、過去5年間で最も気温が低かった。

平均気温は、川崎市・横浜市北東部・県央地域が高かった。

一方、県北西部は低かった。

30 以上の延べ時間数・真夏日日数は、川崎市中部及び横浜市北部が多く、秦野市・伊勢原市・厚木市・海老名市・座間市・相模原市南区の県央地域も比較的多かった。

熱帯夜日数は、川崎市・横浜市の臨海部・横須賀市・藤沢市・茅ヶ崎市・平塚市の沿岸部が多かった。

H22年～H25年の気温分布については、年により気温の絶対値は異なるものの、**相対的な分布は類似の傾向を示していた。**